

那須塩原市公立学校等施設整備計画事後評価の概要

1 計画期間

平成24年度～平成26年度

※計画期間は、国の予算年度区分による。平成27年度に行った整備事業については、平成26年度予算を繰り越して実施したものであるため、上記の計画期間としている。

2 目標の達成状況

(1) 地震、津波等の災害に備えるための整備

学校区分	計画期間中に耐震化を図る棟数		耐震化率(%)		
		うち補強	うち改築	目標	達成状況
小学校	18棟	14棟	4棟	100	100
中学校	10棟	8棟	2棟	100	100

- ・市内小中学校の校舎18棟（稲村小学校、豊浦小学校、共英小学校、大原間小学校、三島小学校、南小学校、西小学校、大山小学校、厚崎中学校、日新中学校、箒根中学校）、体育館3棟（豊浦小学校、共英小学校、槻沢小学校）、武道場1棟（三島中学校）について、耐震補強工事を実施した。
- ・校舎4棟（稲村小学校、西那須野中学校、塩原小中学校）、体育館2棟（稲村小学校、三島小学校）については、耐震性に乏しく老朽化が著しいため、改築を行った。
- ・校舎等の耐震補強工事については、国補正予算を積極的に活用し、前倒しして事業を推進することができ、耐震化率100%を達成することができた。

(2) 教育環境の充実に図る整備

- ・塩原小学校及び塩原中学校の校舎改築においては、小中一貫教育の実現のため、施設一体型の小中一貫校として整備した。
- ・耐震補強工事を行った校舎及び体育館は、老朽化が深刻であることから、併せて大規模改造（老朽）事業を行った。
- ・大山小学校については、児童数の増加に伴う必要面積不足を解消するため、教室棟の増築を行った。
- ・トイレ環境を改善するため、豊浦小学校、大原間小学校、南小学校、大山小学校、厚崎中学校、日新中学校については、耐震化と併せてトイレの全面的な改修を行った。
- ・エコスクール化の一環として、稲村小の校舎改築事業では高効率の照明設備を設置し、塩原小中学校、西那須野中学校の校舎改築事業においては、高効率の照明設備に加え太陽光発電設備を設置した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

- ・計画の変更に伴い取り下げた事業を除き、全ての事業を完了し、目標としていた耐震化率100%を達成することができた。
- ・今後は、教育環境の質的な向上を図るため、トイレの改修、エアコンの整備、十分な活動面積が確保されていない体育館の改築等を計画的に進める。